

danalock V3 取付設定マニュアル




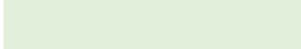
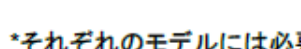
Poly Control
株式会社M2モビリティ
Ver1.2 Jan. 2018

箱の内容物の確認

箱の中には以下の物が入っていますので確認します。 * 対象Eモデルにより添付品が異なります。

#	名称	内容	数量	写真
1	danalock V3 本体	danalock V3 本体	1	
2	バックプレート	danalock V3とドアに装着するための鉄製プレート(MWA GOAL共通)	1	
3	テールピース	GOAL用テールピース	1	
4	MIWA用取付用アダプター	MIWA鍵取付専用アダプター	1	
5	ネジ	MIWAアダプターとバックプレート結合用ネジ	2	
6	ワッシャー	ネジの間に挟むワッシャー	2	
7	アダプター(白)	danalock 本体底面に装着するアダプター(GOAL用)	1	
8	アダプター(緑)	danalock 本体底面に装着するアダプター(MIWA用)	1	

(凡例)

	色なし	MIWA,GOAL共通に使用
	MIWA 専用	
	GOAL専用	

*それぞれのモデルには必要なパーツのみ同梱されています。

サムターン取り換え3ステップのイメージ

ステップ1

サムターン
取り外し



ステップ2

専用バック
プレート取付け



ステップ3

DanalockV3
本体の取付け



注)

1. サムターンの形、タイプ、取付方法はメーカーにより異なります
2. 本マニュアルでは標準的な美和(MIWA)ロックLAについて解説します
3. 標準セットにはMIWA用カンザシ型アダプターが含まれます

1-2-A. ドアからサムターンを取り外す(MIWAロック) LA

- MIWAロックのついたドアは図1の構造になっています
- まずドアを開け、横にあるプレートをドライバーを使用して外します。(図2)
- 図3の部分にピンが4本あります。外側の部分(左)のピンはシリンダー用ですので外さないようにします。(これを外してしまうとシリンダーが脱落してしまいます。心配な場合はテープ等で予め留めておくのと安心です)
- 左側の上下2本のピンを抜くとサムターンが外れます。(この2本のピンは後の作業のために保管しておきます。サムターンは将来の現状回復のため保管しておきましょう)



図1



図2



図3
ピンが4本ある



取り外すピンは
サムターン側2本だけ



ピンを抜くとサムターン
を外せる



MIWA LA 取付動画 ->



1-3-A. バックプレートを装着する(MIWAロック) LA

- 最初にMIWAアダプターを穴に入れ、中の十字とかみ合うようはめ込みます。(図4)
- 挿入した十字をプレートの穴に合わせて、プレートをかぶせ、付属の2本のネジでMIWAアダプターとプレートを固定します。(図5)
- 隙間の調整が終わり、ピンが挿入されたら横のプレートを元のようにネジ留めします。(図6)



MIWA用アダプター



図4



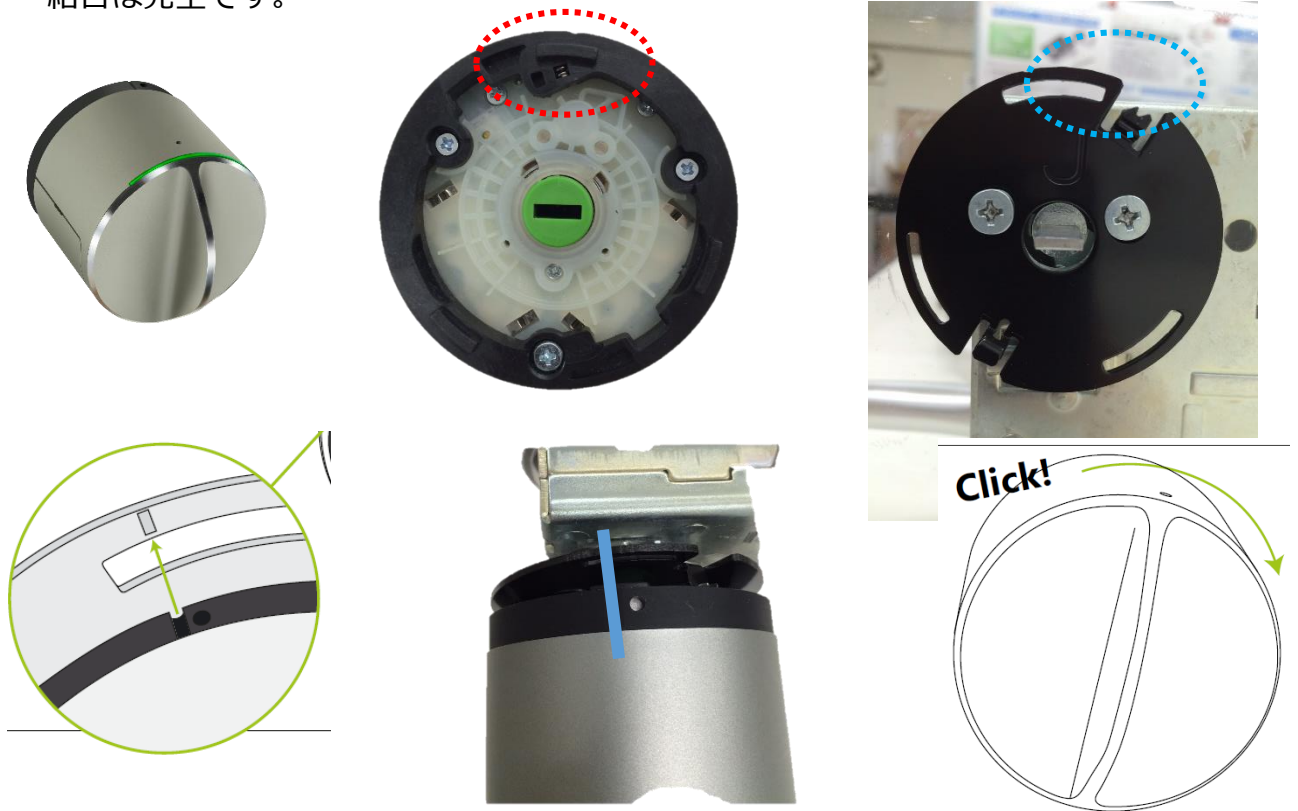
図5



図6

1-4. 本体と結合する

- danalock V3本体を用意します。
- danalock V3の裏面を確認します。（赤の部分がプレートとの結合部）
- 本体側のプレートを確認します。（青の部分が本体との結合部）
- danalock V3本体とプレートのかみ合う部分を合わせ、その後時計方向に回転させカチッと音のする場所で固定します。
- この状態で円周を回転させると、鍵の開閉ができます。スムーズに開閉ができれば結合は完全です。



1-5. 本体からの取り外し方法

- Danalock V3の構造



> danalock V3の裏面（赤丸）の部分にはスプリングがあり、取付時には回転させることにより台座とかみ合い固定されます。

> danaock V3本体を台座から取り外すには以下の手順で行います。

- ① 台座近くに小さな穴があります（赤丸部分）
- ② この穴に先のとがったドライバー等で押します。押すとスプリングの力で押し戻される感覚があります
- ③ スプリングを押しこみながら手で反時計方向に回転させると取り外しができます。



注意： スプリングのリリースをしない状態で取り外しを行うと破損、または緩みの原因となり本体が台座より脱落する原因となりますので、取り外しは必ずリリースした状態で行うようにして下さい